就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	AMANEKUラボ横浜
住 所	横浜市中区扇町2-5-15
電話番号	045-232-4091

事業所番号	1410402133
管理者名	大澤美名子
対象年度	令和5年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

活動場所:事業所内、株式会社AMATUHI

実施日程:平日(9:00~17:00)

活動概要:データ入力、人事労務、採用、経理アシスタント

利用者数:20人

<目的>

様々なオフィスワークに携わり、

一般就労に向けたPCスキルの向上を図る

<成果>

データ入力はほとんどの方が挑戦し、日々経験を積み 精度をどんどん上げられることができた。 労務や採用、経理などのバックオフィス業務では ほとんどが未経験の方で業務を行っているが どんどん吸収し、一通り業務ができるようになったので

課題としては、業務によって苦手意識がある方がいるので 今後は幅広い方が活躍できるようマニュアルなどを作り

挑戦できる環境を作りたいです。

評価いただいている。

<活動の様子>



連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価

弊社が運営するグループホームが年々増加していく中で、

それに伴い事務的な作業や処理が増えていき大変だったのですが、

AMANEKUラボさんが積極的に対応してくださったおかげで助かっています。

また、ルーティンワークな事務作業だけではなく煩雑な作業にも柔軟に対応していただき頼もしい限りです。

現在のままでも大変助かっていますが、より連携強化していくという観点でいえば

さらに密に連絡を取ることが必要かと思います。

依頼内容に対しての疑義の返答が出来る窓口をもっと増やすことが課題なのかなと思っています。

連携先企業名	株式会社AMATUHI	担当者名	石井

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(全体)

事業所名	就労継続支援A型 AMANEKUラボ横浜
住 所	神奈川県横浜市中区扇町2-5-15 リラックスビル8階
電話番号	045-232-4091

(I) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		40
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	0	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		点

①90点 ②80点 ③65点 ④55 点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(Ⅱ)生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に 支払う賃金の総額以上		
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	0	
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収 支のみが前年度に利用者に支払う賃金の総額以上		50
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に 支払う賃金の総額未満		点

160点 250点 340点 420点 5-10点 6-20点

(Ⅲ)多様な働き方(※)		
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		
就業規則等で定めている	0	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	0	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		15
⑤短時間勤務に係る労働条件		15
就業規則等で定めている	0	
⑥時差出勤制度に係る労働条件	•	
就業規則等で定めている		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度	'	
就業規則等で定めている	0	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	0	
小計 (注1)	5	点

(注1)	5以上:15点、	4~3:5点、	2点以下:0点

事業所番号	1410402133
管理者名	大澤 美名子
対象年度	令和5年度

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会 参加した職員が1人以上参加している ②研修、学会等又は学会誌等において発表 1回以上の場合 ③視察・実習の実施又は受け入れ いずれか一方のみの取組を行っている ④販路拡大の商談会等への参加	
②研修、学会等又は学会誌等において発表 1回以上の場合 ③視察・実習の実施又は受け入れ いずれか一方のみの取組を行っている	
1回以上の場合 ③視察・実習の実施又は受け入れ いずれか一方のみの取組を行っている	
③ <u>視察・実習の実施又は受け入れ</u> いずれか一方のみの取組を行っている	
いずれか一方のみの取組を行っている	
- 7 THE 73 THE 2 THE STATE OF T	
④販路拡大の商談会等への参加	
1回以上の場合	
⑤職員の人事評価制度	
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する 制度を設け、全ての職員に周知している	5
<u>⑥ピアサポーターの配置</u>	
ピアサポーターを職員として配置している	
⑦第三者評価	
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を 受審しており、結果を公表している。	
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等	
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた 規格その他これに準ずるものの認証を受けている	
小計 (注2) 3	点

(V) 地域連携活動

地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁 等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している 0

1事例以上ある場合:10点

10 点

(VI) 経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画 の提出を求められているが、指定された期日までに提出してい る。	0	0 点

期限内に提出していない場合:-50点

(畑)利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び 能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載 した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により 公表している。	0	10 点

1事例以上ある場合:10点

項目	点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点		
多様な働き方	0点	5点	15点					
支援力向上	0点	5点	15点					
地域連携活動	0点	10点						
経営改善計画	0点	-50点						
利用者の知 識・能力向上	0点	10点						

合計		
130	点	∕200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表 (実績 I ~IV)

			(Ⅰ)労働	D主 開発				
44 5 ± (0000 5 ±)			(1) 25 100	时间				
前年度(2023年度) 雇用契約を締結していた全					7			
ての利用者における延べ労	16, 828		雇用契約を締結してい た延べ利用者数	4, 164		利用者の1日の 平均労働時間数		
働時間		時間	た延い利用有数		人	一均力則时间奴	1	時間
			(Ⅱ)生産	活動				
会計期間(7月~	3月)							
前々年度(2022年度)								
生産活動収入から経	0.010.450		利用者に支払った賃	0.010.450		un ±	0	
費を除いた額	6, 616, 452	円	金総額	6, 616, 452	円	収支	0	円
前年度 (2023年度)								
生産活動収入から経		Ī	利用者に支払った賃					
費を除いた額	21, 070, 041	円	金総額	19, 959, 409	円	収支	1, 110, 632	円
			(皿)多様な	基本士				
			,_, _, _,					
前年度(2023年度)にお	ける実績 (<u>全体表「(Ⅲ</u>	[) 多様な	動き方」の各項目におい	て「就業規則等で定めて	おり、前	年度の実績がある	」と選択した場合に	<u>実績を記載</u>)
34 84 54 64 65 65	2 本年 セーミューフ かま	⊕ ±10	本ナ聯星に イ会	ロナフ制体	@ # :	つ 料 数 1 - 15 ア 4	ム単ムな /4. T. ックロロ 3かっ	+= 4h
①免許・資格取得、検定の受			月者を職員として登. 				働条件及び服務	
◎免許・資格取得、検定			員として登用した人数 1名は雇用継続期間が		◎ 1±-	宅勤務を行った	.人致	名
に関する制度を活用した	人数名	***************************************	11名は催用継続期间が 11名は前年度末日まで	O JICE C CO.		Eした期間:月	П В П	
※取得を進めた免許等:				月 日			口~月 口): 時 分~ 時	△
制度の活用内容:			したロ キー) 形態:	л 口		:时间(在毛勤務) 「内容:): 時 万~ 時	<i>ח</i>
剛度の心用的谷.			時間: 時分~		中以有力	i内在·		
			内容: 時万~	时 刀				
<u>L</u>		中以行为	r) 🗇 ·	J	<u> </u>			
④フレックスタイム制に	係る労働条件	(5) ta i	時間勤務に係る労働:	条件	⑥時	差出勤制度に係	る労働条件	
◎フレックスタイム制を活			問勤務に従事した。			差出勤制度を活		名
	П		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,				,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
※実施した期間: 月日	~ 月 日	※実施	もした期間:R5.4月1	日~R6.3月31日	※実施	Eした期間:		
※実施した期間: 月 日 就業時間(コアタイム):	時分~時分	就業	時間(短時間):12時	₩30分~14時30分		時間(早出の場	合) : 時 分~ 時	; 分
職務内容: 〇〇〇			n容:PC作業・デーク		in minimum in	時間(遅出の場		ññ.ñ
			inisiana manisiani manana manisiani		職務	内容:		
		,						
⑦有給休暇の時間単位取得	又は計画的付与制度		病休暇等の取得に関					
◎時間単位取得を活用した	人数 名	◎傷症	病休暇等を取得した 。	人数 3名				
◎計画的付与制度を活用								
※取得した制度 有給休暇	段の時間単位取得	※取得	した内容:傷病休暇	Z Z				
計画的作		取得	した期間: R5.4月1	日~R6.3月31日				
取得した期間: 月 日~			時間:10時 00分~1	4 時 30分				
取得日数・時間 日 時	寺間	職務	内容: データ入力					
					(※)当	i該制度等を活用し	た任意の1名の実績	を記載
			/元7〉 十一章	1 h L				
			(Ⅳ) 支援	力向上				
前年度(2023年度)にお	ける実績(全体表「(IV	7) 支援力[<u> 向上」の各項目の取組あ</u>	りとした場合に実績を記	<u>載</u>)			
①研修計画に基づいた外部研	研修会又は内部研修会	②研修	・ 学会等又は学会	誌等において発表	③視:	察・実習の実施	[又は受け入れ	
◎研修計画を策定してい	る	◎研修	§、学会等又は学会詞	志等において	◎先進	的事業者の視察・	実習の実施している	
◎研修実施回数 外部 圓	回/内部 3回	発表	長している回数	回	⊚他の	事業所の視察・実	経習を受け入れている	
対象職員数	5 人	※研修	、学会等名		※先進	的事業者名 フ	/ァムロード	
うち研修受講者数	3 人	実施		1 日	実施	日/参加者数	10月27日	2 人
※研修名 合理的配慮と	動くことを考える	※学会	誌等名		※他の)事業所名	富士ソフト企画 3月7日 8	
研修講師		掲載		1 日	実施	日/参加者数		3 日
実施日・受講者数	月 日 人	発表	テーマ				1人	
	- * •							
④販路拡大の商談会等へ			の人事評価制度			アサポーターの		
◎販路拡大の商談会等へ	の参加回数回		の人事評価制度を			アサポーターを酉		
		minimi	を人事評価制度を周知				−は「障害者ピアサポ	一小研修」
※商談会等名		***************************************	平価制度の制定日 R		を	受講している 讃聞 月		
主催者名			平価制度の対象職員数				日~ 月 日	
日時	月 日	***************************************	[‡] 給・昇格を行った [‡]			時間		
内容		当該/	、事評価制度の周知ス	刀法	職務	内容		
			通知書		<u> </u>			
⑦第三者評価			奈標準化規格が定め :	た相域筆の翻覧筆				
少第二百計Ⅲ ◎前年度末日から過去3	年以内に コ		家 保华化規格か定め 祭標準化規格が制定し					
◎削年度末日から過去3 福祉サービス第三者評			『候年11.祝俗が制定し 格等の認証等を受ける					
	声に入っている	ኦπበ	コインの皿サビ又り	. · · · o				
		1						
※評価を受けた日	月日	※認証	を受けた日 E					
※評価を受けた日 第三者評価機関	月 日		を受けた日 月 等の内容	1 日				
※評価を受けた日 第三者評価機関	月日		を受けた日 月 等の内容] [
	Я В] =	(※) 宝	:績のうち1事例を	- 記載	

利用者の知識・能力向上についての報告書

事業所名	AMANEKUラボ横浜
住 所	横浜市中区扇町2-5-15
電話番号	045-232-4091

事業所番号	1410402133
管理者名	
	7 11 2 1 1 2
対象年度	令和5年度

資格取得制度とりくみ

<活動内容>

活動場所:横浜市中区

実施日程:令和5年4月1日~

活動概要:就業規則に資格取得、検定の受験項目を追加、周知

: 就業前と就業後に場所とPCを提供し自主学習できる

: 教材を棚に置き、いつでも見られる環境づくり

: 職員が資格取得勉強のアドバイス、質問対応

<目的>

業務遂行能力向上および自己啓発を促進し、

業務効率の向上を図ることを目的として、

免許及び資格の取得の促進並びに検定の受験の勧奨を行う。

<成果>

資格勉強についての質問などが気軽にできる環境になった。

教材を置いたことで資格に対する興味関心がみられた。

場所を提供したことで

P C がご自宅にない利用者さんや勉強環境のない利用者さんが

落ち着いて勉強できる環境ができた。

就業後に勉強される方が増えた。

<活動の様子>

